

レベル	Fundamental		
科目群記号	F	科目群	セクター間連携
科目番号	10	科目名	地域連携
研修時間	100 分	実施形態	講義
評価方法	確認テスト（講義とは別に 20 分）		

<概要>

ここで言う”地域連携”は、地域の中の近接効果を意識して、大学外セクターとの連携により、大学での研究・教育活動の活性化という視点だけでなく、大学のリソースによって大学外セクターにある種の価値をもたらすことを意図しておこなう取組であり、イニシャチブを取る主体となるセクターは特に問うものではない。しかしながらセクターに依存してその性格は大きく変化する。こうした地域連携の意義や目的を理解し、地域の抱える課題、地域の自治体や企業、金融機関、教育機関をはじめとする地域のステークホルダー、連携方法、学生の参画、地域連携における留意点について基本的な知識を習得する。

<達成目標>

1. 地域連携という言葉の概念を事例をベースにして理解できること。
2. イニシャチブを取るセクターによって、この地域連携の性格がどのように変化するか、習得する。
3. 地域連携において、大学の持つリソースがどのように活用されるのか、及びそのリソースの限界性についても理解する。
4. 地域連携システムやプロジェクトがどのような手段で構築され、どういったシステムが持続性を担保出来るのか、事例をベースに理解する。
5. 地域の課題、ステークホルダー、連携方法について理解する。
6. 地域連携によるプロジェクト組成、チーム組成について理解する。

<キーワード>

地域連携、社会貢献、地域課題の解決、地方創生、自治体との連携、金融機関との連携、連携協定、プロジェクト組成

<内容>

1. 概論
 - ・大学における地域連携の意義と狙い
 - ・地域活性化に向けた国等の施策
2. 地域連携の仕組みと方法
 - ・地域の課題を知る
 - ・大学外セクターの性格の把握
 - ・地域連携の仕組みと方法
3. イニシャチブを取るセクターによって”地域連携”の性格はどのように変わるのか？

4. 地域連携の事例

- ・COC プロジェクト, 地域イノベーションエコシステム